



埼玉県議会議員

自民党

衆議院 埼玉6区支部長

埼玉県連青年部長

Instagram Facebook

お  
ば  
な

# 尾花あきひと

県政  
報告

第11号

編集・発行/埼玉県議会自由民主党議員団 尾花あきひと事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-5-7  
TEL: 048(773)7033 FAX: 048(773)6287 E-mail: a-obana@obana-m.jp [県議会レポート]

夏の県議会 補正予算

【県議会議事堂】

**約134億1,503万円 等を議決・成立!!**

県議会6月定例会は6月12日から7月2日まで開催され、一般会計補正予算【第1号】（58億6,298万8千円）、【第2号】（34億4,173万4千円）及び流域下水道事業会計補正予算（41億1,030万8千円）等を議決しました。一般会計の補正後累計は2兆2,401億9,472万2千円となりました。

一般会計補正予算の主な内容としては、【第1号】は高校生等への修学支援の拡充として50億2,942万1千円、【第2号】は物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援として34億4,173万4千円等が盛り込まれました。また、流域下水道事業会計補正予算【第1号】は、八潮市内で発生した下水道管の破損及び道路陥没への対応に係るもので、下水道管の仮復旧作業を進めるための増額補正となります。

## 一般会計補正予算【第1号】

### 高校生等への就学支援を拡充

**50億2,942万1千円**

国の高校無償化の先行措置に係る予算修正に伴い、高等学校等就学支援金制度で所得制限を受けている年収約910万円以上の世帯の高校生等を対象に高校生等臨時支援金を支給するとともに、高校生等奨学給付金について、国公立高校（全日制等）に通う非課税世帯の第1子の給付額を第2子以降と同額に増額するための予算。

### 国の令和6年度補正予算への対応

**8億3,000万5千円**

医療需要の変化に直面する医療機関に対する支援事業、周産期医療体制および小児医療体制の確保事業、電子処方箋の活用・普及の促進事業、ほか

## 一般会計補正予算【第2号】

### トランプ関税に対応 物価高騰の影響を受ける生活者・事業者に対する緊急支援

- ①LPガスを使用する一般消費者等に対する支援（22億9,163万4千円）
- ②医療施設、福祉施設、私立学校等に対する支援（9億2,166万4千円）
- ③特別高圧電力を使用する中小企業等に対する支援（2億2,843万6千円）

**34億4,173万4千円**

## 流域下水道事業会計補正予算【第1号】

### 下水道管仮復旧に向けた工事の実施等

八潮市内で発生した下水道管の破損及び道路陥没への対応は、下水道管の仮復旧のフェーズへ移行したもの、現在の予算額（90億円）では不足が見込まれることから増額補正等により対応するもの。

#### ①復旧に向けた工事等（39億円）

- 下水道管仮復旧（右図①）
- 環境対策工及び周辺調査
- 工事に伴う周辺事業者等への補償など

#### ②定数改定への対応（2億1,030万8千円）

- 給与費の増額（職員を12人増員）

**41億1,030万8千円**



# 警察官の暑熱対策

- ①給貸与品改正には暑熱対策の視点も重視すべき
- ②夏季の警戒空白防止のために警察官に空調服を

警察官の給貸与品に関する条例改正案を審査。「旧服装規定から使用頻度が低い給貸与品を除外する改定」が趣旨でしたが、私からはこれに関連して質疑し「国が警察官の『暑熱対策』の動きを活発化し、6月に職場の熱中症対策を義務化した動きや、都道府県警に対する『警戒空白を生じさせないための組織運営指針』の中でも『重点的に取り組むべき事項』としていることから、給貸与品改正にあたっても、暑熱対策の観点を重視すべき」と指摘し、現在の取り組みを確認しました。

県警本部は「各県警の裁量である内部規定での運用として、夏服の着用期間の延長や、交番や駐在所での脱帽勤務、ポロシャツ型制服の試験導入等を行っている」と答弁。私からはこれに加えて「大阪府や愛知県警では交通整理等の長時間拘束される一部業務に限り、警察官に空調服を支給している事例があるが、埼玉県でも検討すべきでは」と提案。

県警本部は「ご指摘のいわゆるファン付き服の他、複数の冷却方式装備がある。それぞれの製品の効果を元に警察活動において問題がないか検討しており、今後警察活動に適した製品の導入に関して、関係各課と連携し、前向きに対応したい」と答弁。

警察業務では危険を伴う場面も想定した装備選定が重要ですが、他県では耐刃防護衣の下に着用可能な製品を特注している事例も出ています。気候変動等の環境変化もふまえ、住民の安心安全に繋がる警察業務の能率的遂行のため、大小様々な観点からの提案に引き続き取り組んでまいります。

# 物価高騰対策 エネルギーへの支援

LPガスを使用する一般消費者等に対する支援 事業者を通じて対象者に行き渡らせる方法について

国が電気・都市ガス料金の負担軽減策を実施している中、依然高騰するLPガス料金を県として支援し(国の補助も活用)、県内一般消費者等の負担軽減を目的とする事業案を審査。今回が4回目ですが、これまでの執行率は88~89%となっており「事業者を通じた支援のため事業者が申請しないと利用者に補助が行き渡らない点が懸念される」と指摘し、改善案を質疑。県は「前回申請して頂けなかった290社に手紙で依頼し、200社までご対応頂いた。小規模事業者の中には人手不足の事業者もあり電子申請フォームでの24時間受付を導入したことに加え、紙での受付も開始した。」と答弁。私からは「『エネルギー価格変動にどこまで公費投入するか』は大きなテーマだが本事業は目の前の緊急対応趣旨と認識している。ゆえにこそ消費者にしっかり届けることが重要であり、事業者が入っている協会を通じて働きかける等の依頼も強化しては」と質疑し、県は「申請の相互アドバイス等の依頼も検討していく」と答弁がありました。



## 尾花あきひと

- 1983年上尾生まれ(41歳)
- 明治大学 政治経済学部卒  
(元東京都副知事 青山俊哉氏 都市政策専攻)
- 家族: 妻 長女 次女 父 母 弟 愛犬 愛猫2匹
- 略歴: 映画TV製作会社勤務(共同テレビ等)  
塗料/物件取扱会社 常務取締役(大和商事(株))
- 趣味 特技: スキー/登山/書道/読書/映画
- 自民党衆議院埼玉6区支部長/埼玉県連青年部長
- 埼玉県議会議員(企画財政委員会 県土都市整備委員会  
警察危機管理防災委員会 経済雇用対策特別委員会  
教育現場におけるいじめ防止対策PT 事務局長)
- 元上尾市議会議員(2期)
- 明治大学代議員 埼玉中央青年会議所常任理事  
上尾商工会議所青年部 監事 伊奈町商工会青年部

# 埼玉県経済と公共事業について

賃上げ企業への加点制度導入など、行政が率先して「物価高を上回る賃上げ」実現を

経済をデフレ型に逆戻りさせないためには「物価高を上回る賃上げ」の実現を目指す必要がある中、民間の動きをサポートするには設備投資への支援や医療・介護・保育等の公定価格引き上げのほか、国内GDP600兆円のうち150兆円を占める官公需(行政発注業務)の充実等、行政が率先して賃上げに取り組む姿勢が必要です。今回私は質疑として「国は『総合評価落札方式による入札の際、賃上げしている企業への加点制度』を導入しているが、県でも一定額以上の業務等で導入できないか」と提案したところ県は「総合評価方式で賃上げ自体を評価する方式はまだない。今後、関係団体や国へのヒアリングを行い、制度を研究し意見をふまえたうえで対応していく」と答弁。社会制度自体をインフレ型に切り替えていくには、官民一体での制度と意識変革が必要です。従来の経済対策の失敗を検証しながら、インフレ型経済への移行を政治の信頼構築と共に進めてまいります。



埼玉6区関係 国事業の視察



新大宮上尾道路  
首都高延伸工事

首都高の延伸の  
ほか上尾道路の  
圈央道への接続  
を進めます。

福島第一原発 現地調査



エネルギー安全保障について国民的  
議論の必要性を発言



いじめ防止対策PT  
事務局長として団「いじめ防止対策PT」を運営。  
国内有識者と連携し事例調査と政策を進める。  
データに基づく手法と教育現場の現状をふまえ、  
埼玉からいじめ問題の打開を図る。



研修で、蔡英文台湾前総統を表敬訪問  
「有事の際の国と地方の連携体制」を質問



パラオ大統領就任式

「自由で開かれたインド太平洋」に向け  
連携が重要な太平洋のパラオ共和国。  
台湾との国交を維持するウイーリス大統領  
再任にあたり県議連を代表し就任式に出席。  
都市間連携でいきたい趣旨をお伝えした。